

共催：東京藝術大学 美術学部

東京藝術大学

産学連携
特別プログラム

アートやデザインの力で
人を動かす

プログラム概要

東京藝術大学美術学部との共催で、「アート」や「デザイン」の考え方、視点をビジネスに取り入れるための2研修を開講いたします。

アートやデザインと聞くと、自分にはできないものと思ってしまいう方が多いのではないのでしょうか。しかしこれは、アートやデザインの本質を理解していないからかもしれません。

本プログラムでは、皆さまが、日々の仕事の中で既成概念や固定観念に囚われ、自由な発想や行動がしづらくなっている現状にフォーカスし、これを打破するための、そして、新しい価値を生み出すためのプログラムとして企画いたしました。

創造力や独創性を追求する「アート」と、設計力や共感を重視する「デザイン」の2つに分けて実施をしますので、是非両方の研修をご受講ください。

講師

山崎 宣由 氏

東京藝術大学
美術学部 デザイン科 教授

1969年生まれ。千葉県出身。93年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。95年同大学院美術研究科デザイン専攻修了。同年より総合デザイン会社にてグラフィックデザイン、プロダクトデザイン、デザインコンサルティングに従事。2005年からNECに移籍しプロダクトデザイン、ソリューションデザイン及びデザインマネジメントを行う。その後イノベーション創造におけるデザイン機能を組織化するために同社デザインセンター長を務める。2016年より現職。

会場

インソース東京セミナールーム 第2龍名館ビル 2階
(JR御茶ノ水駅より 徒歩7分)

定員

各回 **25** 名

受講料

48,000 円 / 日(税込)

※ スマートバック利用可
消費Ptはご契約のバックプランにより異なります



▲ 2024年度開催風景

Design

日時 2025年

12/3 水

10:00~17:00

ビジネス推進力研修 ～デザインの視点でプロジェクトを導く～

こんな方にオススメ

- ✓ 正解の見えづらい課題の解決や対処に、日々悩まれている方
- ✓ プロジェクトの推進に、デザインの考え方や力を取り入れたい方
- ✓ 新しいアイデアを創出・実行したい新規事業、商品開発担当者の方



Art

日時 2025年

12/17 水

10:00~17:00

現状打破研修 ～アートの力で既成概念を打ち壊す～

こんな方にオススメ

- ✓ 前例踏襲になりがちな現状を打破したい方
- ✓ プロジェクトにおいて、感性やアートのアプローチを取り入れたい方
- ✓ 顧客の感性に訴えかけるマーケティング戦略に、アートの視点を取り入れたい方



ビジネス推進力研修 ～デザインの視点でプロジェクトを導く

デザインの力で他者を巻き込み、
プロジェクトの価値を高める

研修内容・特徴

本研修は、デザインの本質を適切に理解いただいたうえで、デザインの手法やプロセスを体験するワークを行います。実際に体感することで、デザインの視点を取り入れてチームやプロジェクトを導く際のポイントを身に付けます。

到達目標

- ① ビジネスにデザインの考え方を取り入れる効果や必要性を理解する
- ② デザインの本質を理解し、課題解決に向けた道筋立てや設計ができるようになる
- ③ デザインの視点を取り入れ、プロジェクトの推進力を高められるようになる

カリキュラム

1. 今はどのような時代か
【ワーク】自己紹介&ネガティブスピーチ
～自分をさらけ出す土台をつくる
2. デザインの役割と機能
3. プロジェクトにデザインの視点を取り入れる意義
～可視化力と推進力
4. デザインの力を体感するワークショップ
～発掘・整理・可視化・共感
【チームの力で自分を超越する
／課題や目標が可視化される過程を体感する】
・潜在的な課題の発掘＝グラフィックファシリテーション
・定性的な情報整理＝ポジショニングマップ
・意見/情報/思考の可視化＝マインドマップ
・目標共感＝コンセプトワード
＜発表&総合講評＞
5. 人を動かす ～デザインの原理・本質
6. まとめ
【ワーク】明日から実践することを共有する

現状打破研修 ～アートの力で既成概念を打ち壊す

アートの力、感性（右脳）の力を磨き、
思考の停滞を乗り越える

研修内容・特徴

本研修は、アートの本質や効果を適切に理解いただきながら、自らの「感性（右脳）の力」を掘り起こしていくワークを行います。実際に体感することで、自身の独創性を阻害する要因やこの打破の仕方についても学んでいきます。

到達目標

- ① ビジネスにアートの視点・感性の力を取り入れることの意義を理解する
- ② 型にはまった考えから脱却し、自由に発想する手法を体得する
- ③ アート・感性（右脳）の力を掘り起こし、ビジネスに活かせるようになる

カリキュラム

1. なぜ今、アート・感性が注目されているのか
【ワーク】似顔絵を描く ～特徴をつかむ
2. アート・感性とは何か
3. ビジネスにアートの視点を持ちこむ意義
～視覚化と共感
4. 自らの感性を掘り起こすワークショップ
～観察・表現・発想の転換
【アーティストの手法で自身の創造性に気付く】
STEP ① デッサン/ドローイング ～モチーフを観察する
STEP ② アイデアスケッチ ～想像の中にあるものを描く
STEP ③ ストーリーテリング ～ものがたりを描く
STEP ④ テーマトライ～1をアートの力で+1のアイデアへ
STEP ⑤ 発表&総合講評
5. 具体的行動がアートや感性の力を磨く
6. 人を動かす ～理屈より感覚的なものが心に響く
7. まとめ
【ワーク】明日から実践することを共有する

